

2026

同友しずおか 7

「入ってよかった」「続けてよかった」「誘ってよかった」
「企業も地域もよくなった！」

VOL.572



私の逸品

(有)大田呉服店

入りづらい呉服屋を変えた
SNS戦略



静岡県中小企業家同友会



中小企業家同友会とは

静岡同友会は1974年に71名の経営者が呼びかけあい、設立されました。約1,100名の経営者が、「経営体質の強化」「経営者の能力向上」「経営環境の改善」をめざし、活動しています。全国各地で開催される全国大会をはじめ、県全体で行う定時総会・全県経営フォーラム、また、経営課題別の専門委員会、県下11支部での活動、行政や関係諸団体との懇談、連携等、多岐に亘る活動をしています。

同友会3つの目的

1 よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

2 よい経営者になろう

同友会は、中小企業が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

3 よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく、社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

- 社長はいつも孤独
- 経営の成功体験しか聞けない
- 目の前の仕事に追われる毎日
- 指示待ち社員ばかり
- 経営の悩みを相談する仲間ができた
- 失敗談から勇気とヒントをもらえた
- 将来の会社のビジョンができた
- 自発的な社員が増えた

その答え、
同友会にありました。

会 員 募 集 中

経営者同士だからこそ話せる
悩み、解決へのヒント、将来への展望。
体験してみませんか？

静岡県中小企業家同友会 TEL/054-253-6130
〒420-0857 静岡市東区藤原町 静岡工業ビル5F FAX/054-255-7120 Email/doyu@doyu.or.jp

新会員のご紹介 (敬称略) 会員数 1129 名

※6/30時点

7月以降の新会員の皆様は次月号に掲載します。

所属支部	氏名	社名・事業	紹介者	所属支部	氏名	社名・事業	紹介者
伊 東	土屋 公泰	合同会社IDEAL 夜の飲食店	野村 勝也	静 岡	加地 茂伸	(有)タカマーク 競技場ライン引きシステム販売	江間 省豪
伊 東	山本 将矢	(株)バルフィールズ 人材育成 (社員研修)	但馬 佑規	静 岡	佐野 雅治	佐野シートメタル 建築板金 (外装工事等)	久高 洋司
御 殿 場	宇野 智哲	(株)美幸輝 真空バルブ専門メーカー、外国人人材紹介業	小 野 貢	静 岡	志田アレクシア明穂	シーベル(有) 不動産賃貸・売買業、小売業 (香水・アクセサリ・貴金属・宝飾品など)、語学スクール運営	山崎かおり
御 殿 場	勝又 淑恵	(株)美幸輝 真空バルブ専門メーカー、外国人人材紹介業	宇野 智哲	静 岡	新村 力	(株)松永工基 鳶、土工、土木工事業	齋藤 寧
御 殿 場	飯塚 正和	(株)彩快工房 (株)美幸輝内での真空バルブの開発・設計・技術全般および品質保証業務	宇野 智哲	静 岡	武田 史明	(株)TKD 足場仮設、シュリンクフィルム事業	久高 洋司
御 殿 場	坂田 正樹	FINE PROTECH 浄化槽修理、マンホール交換など	勝保 智史	志 太	渡邊 直樹	ホンダモーター藤枝販売(株) 自動車販売・整備・修理・保険販売	松葉 秀介
沼 津	井上 慶大	(有)石川商店 アパレルのライブコマース事業	石川 英章	榛 南	河原崎 輝	(株)朝比工業 足場組立解体工事	古川 徹
沼 津	土屋 好範	(株)アーティスティックス AI、Web、システム開発、ネット広告、kintone他	長岡 善章	榛 南	竹内 隆	(株)TAKEUCHI クレーン作業全般、運搬作業一式	高橋 章仁
沼 津	大塚 昌己	(株)WiiLinks 障がい福祉サービス、社会的養護者の自立支援、メンタルヘルス対策支援など	石澤 浩一	榛 南	藤浦 康二	藤浦工業(株) 自動車用プラスチック部品	大石 親嗣
沼 津	新妻 秀規	合同会社外交戦略技術政策研究所 官民連携・補助金戦略、新規事業・スタートアップ支援、宇宙・防災・DX支援	石澤 浩一	榛 南	村田 駿	メットライフ生命保険(株) 生命保険、FP	古川 徹
沼 津	大楠 翔一	(株)バサラス 飲食3店舗の経営、イベント企画制作運営、WEBマーケティング支援	小林 秀樹	中 遠	栗倉 靖久	(有)栗倉ビニール テント、工場内間仕切りシート工事	大多和宏明
富士宮	池田 正記	ミスタージョーンズ合同会社 個人・法人対象の英語とプログラミング教育、ITサポートの提供	宇佐美健介	中 遠	山浦 こずえ	NPO法人キャリア教育研究所ドリームゲート 教育支援(キャリア教育のコーディネート・講師、コミュニティスクール・子どもの居場所づくり)	江間 省豪
富士宮	佐藤 浩	朝霧ハム(株) 食肉加工販売	渡邊 卓	浜 松	太田 裕子	社会保険労務士事務所 リッシュ 社会保険労務士	江間 省豪
富士宮	志田 拓馬	(株)想樹 保険業	伊藤 洋子	浜 松	上嶋 直人	(株)フリーライン 外構工事の設計・施工	江間 省豪
静 岡	青島 寛明	(株)中部特機設備 設備工事(空調機器、厨房機器、建築工事、住宅設備等)	関 那 積	浜 松	近藤 泰	(株)テンイチ 戸建・マンション・アパート・店舗・オフィス・工場のリフォーム事業一般	江間 省豪
静 岡	岡村 暢之	岡村産業(株) 靴・袋物設計・企画・製造	山本 健二	浜 松	瀧口 繁	瀧口建設(株) 住宅建設	江間 省豪

※新会員の写真は e.doyu「ユーザ名簿」に掲載します。e.doyu からのご確認をお願い致します。

入りづらい呉服屋を変えた SNS戦略

(有)大田呉服店 (沼津支部)

営業部長 大田 智也氏



店舗前にて大田氏と取材陣

いずれ家業を継ぐ、四代目の覚悟

大田呉服店は今年で創業90年を迎えました。営業部長の大田智也氏は、その四代目にあたります。幼い頃から将来は四代目だと言われて育ち、家業を継ぐことを自然と受け入れてきました。会社の歩みは、時代に合わせ姿を変え続けた歴史そのものです。初代が戦後に布の商いを起こし、二代目の祖父が絹を扱う高級路線の呉服屋へ舵を切りました。三代目の父はレンタルを導入し、沼津と三島に店を集めるドミナント戦略で、人生のお祝い事を一手に担う体制を築きます。先代たちがカメラレオンのように環境へ適応してきた姿を間近で見たからこそ、大田氏は現状維持こそ最大のリスクだと考えています。

商品を売る前に、会社のファンを増やす

大田氏が逸品に挙げたのは、着物ではなく会社のSNSアカウントです。呉服屋は入りづらい。その誰もが抱く心理を、あ



オリジナル商品

えて逆手に取りました。「呉服屋自体が入りづらいですよ」と問いかね、共感を入り口にします。スタッフの人柄や店の空気をショート動画で見せ、時には呉服屋らしからぬ動画で親しみを生む。商品を売り込むより先に、まず会社を好きになってもらう発想です。着物そのものではなく、奮闘する社員や日々の挑戦を見せることで、来店への心理的なハードルを下げていきます。手応えは数字以上に客層の変化に表れました。発信を続ける母を中心に全国からファンが集まり、展示会のお客様の約三分ががSNS経由になっていきます。客層が若返ったことで攻めたデザインの着物が映え、そ

れがさらに拡散して知名度が高まる好循環が生まれました。動画編集まで手がける同業はほとんどなく、業界の中では明らかにブルーオーシャンです。遠く愛媛の呉服店までが大田呉服店の名を知っていたほどでした。

守って生き残り、攻めて広げる

人口減少が直撃する業界で、大田氏の戦略は明快です。それは、最後の一家になるまで生き残ること。守りを固めながら、富士フィルムがカメラの技術を化粧品へ広げたように、異業種への多角化も視野に入れていきます。本業では、世間の着物は

らないという常識を、欲しいかもしれないという気持ちへ変えたい。自ら発信役となって男性着物の魅力を伝え、会社の広報を担う構想です。理念はお客様本位。何も分からないお客様、辛い所に手が届く接客を貫いています。同友会には異業種の知恵を求めて入会しました。自身が広報役として知名度を高め、店舗ではスタッフが高い満足度でお客様を迎える。この役割分担こそ次の成長の土台だと語り

(有)大田呉服店

〒410-0056 沼津市高島町3-3

TEL: 055-921-3364

URL: <https://20-753.com/>

創業 1936年

社員数 50名 (パート・アルバイト含む)

入会年月 2026年3月

事業内容 きもの・宝飾・コスメ・雑貨販売、和装/洋装レンタル、写真スタジオ運営、和カフェ運営

取材・記事: 太田 喜貴氏

(株)キラガ・沼津支部

ます。守りに徹しながら、したたかに次の一手を打つ。その挑戦の姿は、誌面のQRコードからご覧いただけます。



大田呉服店 インスタグラムQR

会員訪問記

足元から人生を楽しむ！
インソールで静岡一の治療家へ

NインソールPARK
代表 西島晃一氏（伊東支部）



西島 晃一氏

理学療法士としてクリニックに勤務しながら、個人でオーダーメイドインソールの製作・普及を展開する西島氏。今回は、西島氏のインソールにかける熱い情熱と、同友会からの学びを活かした職場での実践についてお話を伺いました。

姿勢と歩き方を変えるオーダーメイドインソールへの情熱

高校までサッカーに熱中し、ス

ポーターレーナーを目指して医療の道へ進んだ西島氏。ばすぎ整形外科クリニックでリハビリやパーソナルトレーニングを担う傍ら、現在まで市内の5〜6つのスポーツチームでトレーナー指導にも力を入れています。そんな西島氏が情熱を注いでいるのが、ばすぎ整形外科クリニックでも作成しているオーダーメイドインソール「入谷式足底板」の個人としての取り組みです。患者さんの姿勢や歩き



患者さんの姿勢や歩き方を細かくチェックする

方を細かくチェックし、手作業で丁寧に仕上げていきます。「熱海の急な坂道が歩いて登れるようになった」という高齢の患者さんから、スポーツ選手、モデル、子供まで、足元に悩みを抱える幅広い層から喜びの声が上がっています。三島市の拠点「THE GYM PARK」をはじめ、保育園の運動遊び体験や寺子屋事業など、全世代へ向けた足元の健康普及活動を精力的に行っています。

尊敬する先輩を追いかけ、静岡一番の治療家を目指す

西島氏が病院の休診日を使ってまでインソール事業に注力する背景には、コロナ禍での決意と、尊敬する理学療法士の先輩の存在がありました。掛川に在住し、圧倒的な数をこなして多くの患者さんを救ってきた先輩の姿に憧れ、静岡で一番という高い目標を掲げ、目の前の患者さんに全力を尽くす

という強い決意を持ったそうです。同友会へは、人脈作りと経営の学びを求めて入会しました。オブザーバーとして参加する中で、事業を営む上で最も大切な「理念」の重要性を学んだと言います。当初掲げた理念は「足元から人生を楽しむ」。現在、この理念をさらに地域や患者さんに寄り添ったものへとアップデートさせるため、模索を続けています。

同友会の学びを職場で実践、チームで挑む組織づくり

西島氏の挑戦は、自身の事業だけに留まりません。勤務先のクリニックでも、同友会で学んだ組織づくりを実践しています。かつては、現場の希望と経営層との方向性の違いから意見の食い違いで何度も話し合いを繰り返すという大きな葛藤もありました。しかし、コミュニケーション不足を痛感した西島氏は諦めずに、会議や研修



西島氏（中央）と取材陣

NインソールPARK

ばすぎ整形外科 : 〒414-0001 伊東市宇佐美610-18
TEL : 0557-47-2737

NインソールPARK : 〒413-0102 熱海市下多賀524
TEL : 090-2549-4513

URL : https://www.instagram.com/n_insole_park/

設立 2022年4月

社員数 1名

入会年月 2026年4月

事業内容 オーダーメイドインソール（入谷式足底板）製作、
リハビリテーション、スポーツトレーニング指導

の実施を何度も院内へ提案しました。その結果、現在では週1回のカンファレンス会議や月2回の院内研修、リハビリチームでの週2回のミーティングを定着させることに成功しました。「治療して元気になってもらう（＝来院卒業）」という医療の本質と、病院経営のジレンマに向き合いながらも、チームで数値目標を設定し、成果を可視化する挑戦を続けています。目の前の患者さんと組織の双方に全力を尽くす西島氏の歩みは、これから地域を足元から元気に変えていきます。

取材・記事：但馬佑規氏

取材：足達聖也氏

取材：足達聖也氏

取材：足達聖也氏

会員訪問記

企業とともに育つ生成AI
経営に寄り添う新たな可能性へ

TDC
代表 塚本文明氏（榛南支部）



塚本 文明氏

TDCはアプリ開発やデザインコンサルティングなど、幅広く業務を展開している会社です。代表の塚本文明氏は、もともと東京で遊技機の3DCGや液晶開発、プログラム作成に携わっていました。2008年に静岡へ戻りTDCを創業、飛び込み営業で出会ったベテラン経営者に誘われる形で同友会に入会しました。当初はデザインやホームページ制作からスタートしましたが、2013年にはPythonを使用したデータ解析へと領域を広げ、ChatGPTの登場とともに生成AI領域へと業態を変化させてきました。

経営者のための「AI参謀」を中小企業の現場に根づかせる伴走支援

塚本氏が見据えるのは、「質問する」、「資料・画像を作成する」、「一步先の生成AIの使い方です。それは、毎日意思決定の連続である。



社内専用の生成AI

経営者の経営判断を半分背負ってくれるもう一人の自分をつくること。「経営課題や資金繰り」「経営戦略」「人材」「販路」「現場の段取り」、こうした情報を組み込み意思決定を支える「AI参謀」です。たとえば生成AIに市況や原材料の動向を監視させ、値上げを加味した見積もりを自動で組み立てさせることが出来れば、今まで勤と電卓で作成していたものがAIによる根拠に基づいたものになります。経営者が使うほどにその会社の判断やノウハウが溜まっていく「会社とともに育てていく生成AI」を塚本氏は実装しています。

安心して使える生成AIを会社の力に

塚本氏が力を入れるもう一つがインターネット不要で動く「社内専用の生成AI」です。もし「大手企業との取引で交わす社外秘の資料」を一般的な生成AIに読み込ませた結果、情報が漏洩してしまったり、中小企業にとっては命取りになりかねません。そこで、塚本氏は研究機関や創業で先行導入されている設備を導入し、回線を遮断した環境でも動く生成AIを構築しています。今後求められていくのは、機密資料を一切外に出さず手元だけで安全に使うエッジ処理の仕組みとことです。

人の意思と判断を軸にしながら、AIを経営の力へ

塚本氏は、社名に込められた意味を「Technology Design Creation」から「Think Design Cognition」思考と認知を設計する」と再構築しました。人が方向を定め、生成AIと共に考え、最後は人が決断する。今を産業革命やIT革命を超えるほどの転換点と捉えている塚本氏の、生成AIとともに企業に寄り添い伴走していく取り組みはこれからの中小企業経営における新たな可能性を示しているように感じました。

取材・記事：中村秀和氏

（中村醤油（株）・榛南支部）

TDC

本社 〒421-0303 榛原郡吉田町片岡2908
静岡支店 〒422-8043 静岡市駿河区中田本町
TEL：0548-23-5565
URL：https://tdc.vc
創業 2008年10月
入会年月 2009年2月
事業内容 AI・3D・DX・AdTec・EC・WEB開発

第29回女性経営者全国交流会in兵庫

変革と共創でつなごう未来へ

6月4日(木)～5日(金) 神戸ポートピアホテル

「変革と共創でつなごう未来へ」をテーマに6月4日(木)～5日(金)に第29回女性経営者全国交流会を兵庫にて開催。当日は全国から1,066名が参加、静岡同友会からは26名が参加しました。一日目は経営者の自己変革、事業領域の見直し、事業承継などをテーマに9分科会に分かれて学びを深めました。二日目の記念講演では、海苔の加工販売を行う(株)鍵庄 取締役会長 入江恵子氏が登壇。入江氏は一番摘み明石



記念講演 入江氏

のりに感動し、「自分が本当に美味しいと思ったものを届けたい」との想いで販売を開始。その後も、海苔の持つ可能性を追い求め社員と共に様々な挑戦を続けてきました。人とのつながりやご縁を大切にしていたからこそ生まれた信頼や理念。そしてそれらがあることで次の世代に信じて任せることができたと言いました。

■第4分科会

「戸惑いから覚悟、そして未来へ―突然の承継が教えてくれた学び繋ぐ経営」

報告者…小川 友代氏

(株)仕出しおがわ・富士支部

富士市で総菜製造業・宅配弁当事業を行う(株)仕出しおがわ。材料と製法にこだわってお客様・地域に寄り添ったお弁当づくりをしています。結婚をきっかけに「おがわ」を手伝うようになった小川氏は、2017年にご主人の急逝により突然の事業承継と向きあうこととなります。お客様からの声とご主人の弟からの「社長をやってほしい」という言葉に背中を押され、会社を継ぐ決意をします。

経営に悩む中、同友会で経営指針を作成。

自身や会社と本気で向きあい、心に浮かんだのは「生きることとは食べること。食べることは生きること」という言葉でした。食べものをつくるこの仕事は生きることと直結しており、決して無くしてはいけない。継いだからではなく、心から「この仕事をやりたい」と想いが明確になりました。

経営理念作成後は、様々なことに取り組みできました。お客様や地域のための取組ねたお弁当配達を行っています。お弁当を運ぶだけでなく「地域の高齢者を見守っている」意識が社員に生まれ、仕事に対する誇りやプライドが芽生えたと言います。働き方については社員面談を行い、それぞれの家庭や働きたい時間を尊重した会社の仕

組みづくりを進めています。

また、「お店がお休みの日の食事が困る」というご高齢のお客様の声から、「地域の食事も社員の休日も守りたい」思いで冷凍惣菜の開発に着手。2年間の試行錯誤の末、2023年春に冷凍惣菜「しろくま弁当」の販売をスタートしました。その結果、地域の方はもちろん全国各地にもおがわのお弁当を届けられるようになりました。

経営理念をつくり実践してきた今、やつと本当の意味で会社を「承継」できたと言っている小川氏。届けているものはお弁当ではなく「愛」だと語ります。「父や夫の代からずっと繋いできたわが社の社風は愛だと思っています。お客様への愛、社員同士の支え合いの愛をこれから先も繋いでいきたい。そして100年企業となった自社を見届けた」と話しました。

〈座長まとめ〉

植松昌氏 (株)植松設備・富士支部

突然の夫との別れにより、何の準備もないまま事業承継という現実と直面した小川氏が歩んできたこれまでのお話でした。深い悲しみと不安の中、彼女を支えたのは同友会での学びと、社員、家族、そして地域のお客様の存在でした。グループ討



座長 植松氏

論では、承継は後継者だけの問題ではなく、渡す側と

受け取る側の双方が対話を重ね、価値観を共有することが重要だと共有されました。

私たちが学んだのは、事業承継とは単なるトップの交代や資産の移動ではなく、企業の理念や存在意義、そして社員への思いを次世代へと引き継ぎ、発展させていく「営み」そのものであるということです。自社において、私たちは未来に何をつないでいくのか。その問いを全員が胸に刻んだ分科会となりました。

参加者感想

■第3分科会

「微本業か、拡本業か、変化の時代に活路を拓く」本業を磨くプロ集団と参加型で拡げる価値創造の実践」

報告者…白川 亜弥氏

(株)白川プロ・東京同友会

橋本 久美子氏

(株)吉村・東京同友会

第3分科会では、外部環境の変化に対して、企業がどのように本業を見つめ直し、変革していくのかを、報告とパネルディスカッションを通じて学びました。白川氏の報告からは、テレビ業界の変化や赤字という厳しい現実に向き合い、社員と危機感を共有しながら、技術力と人材育成を軸に本業の価値を高めていく姿勢が印象に残りました。橋本氏の報告では、理念を判断基準に、社員の声や提案を起点として、茶

器・食品・店舗などへ事業を広げていく実践に大きな学びがありました。微本業と拡本業という異なる切り口でありながら、どちらにも共通していたのは、社員が自分ごととして考え、提案し、挑戦できる組織づくりの重要性でした。「PDCAのPから社員を巻き込む」「価格転嫁ではなく価格決定権を持つ」という言葉は、自社にも必要な視点です。今後は理念や方針を丁寧に伝え、失敗を責めず次へ活かし合う風土を育てたいです。そして自社・地域・同友会において、互いの実践を学び合い、変化を恐れず挑戦する姿勢を深めていきたいと思っています。

渡邊 且真氏 (株)協和・静岡支部



静岡メンバー集合写真

東海財務局静岡財務事務所との意見交換会

中東情勢の影響や中小企業の課題・現状を伝える

5月25日(月) 同友会会議室

本年度で10回目となる東海財務局静岡財務事務所との意見交換会を開催しました。静岡財務事務所からは小田川所長はじめ6名、同友会からは井上代表理事、簗代表理事をはじめ5名の総勢11名が参加。はじめに井上代表理事から、意見交換会や信用金庫との連携協定の締結などへの感謝に加え、「各信用金庫との協定を活かし、地域のためにさらなる連携を深めていきたい。中東情勢の中小企業への影響は大きいですが、会社と雇用を守りながら経営にあたっていく」とあいさつ。続いて小田川所長から「中東情勢については注視しており、調査やヒアリングを行い実態把握している。また、金融機関には人材確保や価格転嫁など中小企業の課題に沿ったきめ細かい支援をお願いしている」とあいさつ頂きました。

続いて、中東情勢による自社・業界への影響について意見交換。同友会からは「ナフサ由来の材料が手に入りにくく、長期的に見て今後、建設業が遅延・ストップすることが一番の懸念」「燃料・エンジンオイル等の調達が不安

定である」「インクの値上がりにより、商材を入れる袋の仕入れに影響が出ている」などが挙げられました。同友会で調査した中東情勢緊急アンケート結果をもとに、マスコミへのプレスリリースや静岡県へ「中東情勢緊迫化に関する第1次緊急要望」を提出したことを説明。また、埼玉県が提供している価格交渉支援ツールを紹介。誰でも無料で利用でき、客観的なコストアップのエビデンスを提示できる有用なものであると強調しました。

最後に簗代表理事から「この社会情勢の中、意見交換会がより実りあるものになってきていると感じる。自助・共助・公助のなかでも自助努力を第一に企業づくりを進めていきたい」と伝え、小田川所長からは「実際に中小企業の現場の声が聞けるのは貴重な機会であると感じる。今後活かしていきたい」とあいさつを頂き閉会しました。

※敬称略・5/25時点

静岡財務事務所	氏 名
所 長	小田川 浩 二
総務課長	土 屋 勝 利
財務課長	勝 治 裕 視
理財課長	上 聖 司
管財課長	坂 下 豊 幸
企画係長	大 橋 沙 織

7月・8月

DOYU CALENDAR

組 織 名		日 程 等	組 織 名	日 程 等	
諸機関との連携事業		8/24(月) 15:00 静岡県経済産業部との意見交換会 場所：同友会事務局			
理事会		原則第4(木)開催	正副代表理事会	原則第1(木)開催	
県委員会	総務財務	8/3(月) 16:00 場所：同友会事務局&ZOOM	県委員会・部会	共同求人	7月開催なし
	組織増強	7/28(火) 18:00 場所：同友会事務局&ZOOM		にじいろ共生	7/13(月) 18:30 場所：事務局・ZOOM 中部地区関係機関との交流・意見交換会 7/31(金) 15:00 場所：同友会事務局
	広報情報化	7/28(火) 19:00 場所：ZOOM			
	政策	7/29(水) 18:00 場所：同友会事務局&ZOOM		青年部	7/7(火) 18:00 場所：事務局&ZOOM (19:00～オープン連絡会) 青全交プレ報告会 8/7(金) 18:30 場所：ペガサート
	例会企画	調整中			
	経営労働 (経営指針を創る会)	第3講 7/3(金) 19:00 場所：ペガサート 第4講 7/18(土) 13:00 場所：ペガサート		女性部	7/27(月) 20:00 場所：ZOOM
	共育	7/23(木) 18:30 場所：ZOOM		共学ゼミ	7月ゼミ 開催予定
			企業変革	8/31(月) 19:00 場所：ぬましんCOMPASS 1階&ZOOM	
支部例会		日 程 ・ 内 容			役員会
伊東	■7月例会 第58回中同協定時総会in静岡に振替 ■8月納涼例会 8/21(金) 18:00～21:00 場所：調整中				e d o y u に て 案 内 し て い ま す
御殿場	■7月例会 第58回中同協定時総会in静岡に振替 ■8月納涼例会 8/22(土) 9:00～14:00 場所：富士スピードウェイ				
三島	■7月例会 第58回中同協定時総会in静岡に振替 ■8月納涼例会 8/24(月) 11:00～16:30 場所：富士スピードウェイ				
沼津	■7月例会 第58回中同協定時総会in静岡に振替 ■8月納涼例会 8/21(金) 18:00～21:00 場所：調整中				
富士	■7月例会 7/16(木) 19:00～21:00 場所：富士ロゼシアター ■8月例会 8/20(木) 19:00～21:00 場所：富士市交流プラザ				
富士宮	■7月例会 第58回中同協定時総会in静岡に振替 ■8月納涼例会 8/4(火) 19:00～21:30 場所：志ほ川バイパス店				
静岡	■7月例会 第58回中同協定時総会in静岡に振替 ■8月納涼例会 8/4(火) 19:00～21:00 場所：グランヒルズ				
志太	■7月例会 第58回中同協定時総会in静岡に振替 ■8月納涼例会 8/19(水) 18:30～20:50 場所：焼津PORTERS				
榛南	■7月例会 第58回中同協定時総会in静岡に振替 ■8月納涼例会 8/20(木) 18:30～21:00 場所：カタショー・ワンラボ				
中遠	■7月例会 第58回中同協定時総会in静岡に振替 ■8月納涼例会 8/20(木) 19:00～21:00 場所：調整中				
浜松	■7月例会 7/16(木) 19:00～21:00 場所：浜松市勤労福祉センター (アイミティ浜松) ■8月例会 8/6(木) 19:00～21:00 場所：調整中 ■8月納涼例会 8/21(金) 19:00～21:00 場所：調整中				
全国行事 (全会員対象)	■第58回中同協定時総会in静岡 7/9(木)～7/10(金) 場所：グランヒルズ静岡、アソシア静岡、グランディエールブケトーカイ ■中同協組織強化・会員増強全国交流会 8/5(水) 13:30 開催方法：オンライン				

e
d
o
y
u
に
て
案
内
し
て
い
ま
す

e
d
o
y
u

出欠冊子にはe.doyuを
お知らせメール、HP、QRコ
ードからアクセスできます。

同友会連合会
e.doyu



ユーザーID、パスワードが
不明な方は事務局までお気軽
にお問い合わせください。

《 あなたのスケジュールノートに必要事項をご記入ください 》

